



防災まちづくり談義の会

～3つの防災ゲームを紹介し、その一つをちょっと体験～

講師：「防災塾・だるま」副塾長 片山 晋氏

発災直後の行動ゲーム J-DAG (ジェー ダグ)



発災直後の1時間は、命と家屋財産を失うかもしれない緊迫した時間です。

この1時間を、リアルタイムで最善を目指しての共助活動を体験するゲームです。J-DAGでは、災害時の判断力、共助力、情報伝達の重要性、有効資機材等々、地域防災のの神髄を体験できます。

防災めくり (子供バージョン)

災害時に遭遇する、いろいろな場面でどう行動するのが良いか、参加者の考えを聞きながら楽しく学びます。大人用「防災めくり」体験者から子供バージョンの要望があって作りました。



カードゲームですが、大勢でも出来るパワーポイント版も出来ました。

絆づくりと安否確認ゲーム K-ZAG (ケー ザグ)

災害時には、近隣でお互いに心配し合える関係が出来ることが、犠牲者を少なくする決め手です。

K-ZAGでは、近隣の絆醸成のきっかけをつくります。

災害が発生してしまったら、要援護者や怪我人はもちろん地域住民全員の速やかな安否確認が必要です。

K-ZAGでは、全員の速やかな安否確認法を体験します



今回はこれらのゲームを紹介した後「防災めくり」子供バージョンのパワーポイント版を、少し体験して頂きます。

◆日時：2019年9月27(金)

16時～18時

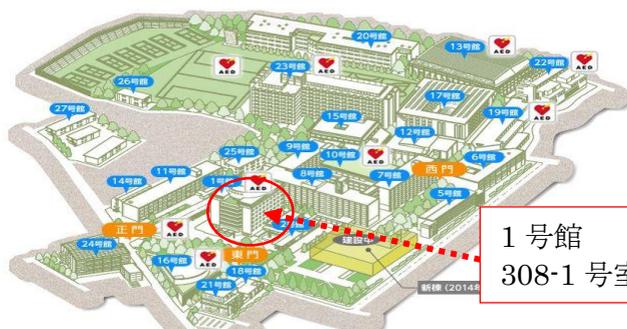
◆会場：神奈川県川崎市1号館308-1号室

◆参加費：無料

◆申込み：不要(直接会場にお越しください)

主催「防災塾・だるま」

<http://darumajin.sakura.ne.jp>



1号館
308-1号室

神奈川県川崎市：東門の看板でご確認ください。

次回のご案内 開催日時：10月11日(金) 14時30分～16時 場所：川崎市健康安全研究所1階第一会議室
内容：～感染症と危機管理について～ 講師 川崎市健康安全研究所 所長 岡部信彦氏